



こんにちは。福山市立大学で地域連携推進を担当している伊藤です。今回は、本学「推し活事業部」の学生が開催した「ウマニティカフェ」を紹介します。

都市経営学部・玉井ゼミに所属する学生4名（空間さん、江角さん、牛島さん、金子さん）によって立ち上がった「推し活事業部」は、これまでに「野球カフェ」や、地産地消のおでんイベントなどを主催。今回の「ウマニティカフェ」は空間さんの「推し」＝「競馬」をテーマに、「啓文社BOOKS PLUS緑町」内にあるカフェ「BOOK MEETS COFFEE」で開催されました。



テーブルに並べられた競馬グッズ

をはじめ、競馬の魅力が詰まったプレゼンテーションなど、推し活をふんだんに楽しめる空間が広がっていました。特に過去のレース動画による着順予想は、競馬に全く詳しくない私でもわくわくしてしまうほど。颯爽と走る馬たちの姿に見入っていました。

当初は集客が課題だったようですが、ふたを開けてみれば大盛況！普段から競馬を楽しむ人だけでなく、元ジョッキー、現役の馬主の方なども訪れ、競馬談議に花を咲かせていました。

次回はどんな推し活を行うのか。今後も推し活事業部の活躍に期待です！

### 各テーブルには、馬券購入方法の解説チラシや、馬についての関連書籍が並べられ、見渡す限り馬グッズ。騎手のヘルメットにちなんだ「推しカラー」のドリンク提供をはじめ、競馬の魅力が詰まったプレゼンテーションなど、推し活をふんだんに楽しめる空間が広がっていました。特に過去のレース動画による着順予想は、競馬に全く詳しくない私でもわくわくしてしまうほど。颯爽と走る馬たちの姿に見入っていました。

### ●企業訪問レポート

お久しぶりです。地域連携推進の仕事をしているカクです。今回は、先日前お伺いした株式会社かこ川商店様の企業訪問レポートをお届けします。

かこ川商店様は福山市内で金属スクラップ、産業廃棄物処分などの事業展開をされる一方で、資源循環型社会を目指してさまざまな取り組みをされています。

伺ってみて私が特に興味をもったのは、かこ川商店様が主催する子ども向け企画&廃材・端材を使ったものづくりイベント「わくわくワークショップ」でした。ワークショップで制作された作品は、廃材や端材から作られた

とわからないほど高くオリティ！またこれらの素材は、かこ川商店様の取り組みに共感した近隣企業が協力し、子どもがさわっても安心なものを提供してもらっているのだそうです。

自社事業だけでなく、地域とのつながりを大切にされているかこ川商店様。地域の方と農業で交流するなど、幅広く地域と関わられています。本学の学生ともご縁があり、何うとその関わり方もとても温かいものでした。今回の訪問を通して、大学が改めて地域の方々に支えられていることを実感したのでした。



廃材・端材から各企業の事業の特徴が垣間見えます。デザインもとても素敵です！



FUKUYAMA CITY UNIVERSITY  
福山市立大学

教育学部、都市経営学部の2学部で構成される公立の4年制大学。自治体や地域社会、地元企業との連携を深め、持続可能なまちづくりに寄与する人材の育成をめざしている。

【問い合わせ先】  
福山市立大学 事務局総務課 連携担当  
☎ 084-999-1112    ✉ soumu@fcu.ac.jp



研究シーズ集